



2022年2月25日（金）～26日（土）

ランプの宿 高峰温泉＆雪山ハイク

（黒斑山 2404m・高峰山 2092m）

Report by Nakajima

2日目 宿企画イベントの「高峰山スノーシュー」に参加します。

自然保護協力金 500円、ツアー保険 300円（個別で入っている場合は不要）、合計800円。

スノーシュー、ストックはレンタル料無料です。

高峰山スノーシューは、9:00に出発して12:00頃、宿に戻ります。

宿でお昼を食べて、温泉に入らせてもらいます。野天風呂ももちろん入れます♪バスタオルもそのまま使えます。

バスの時間が16時台しかないため、今回はタクシーで佐久平駅まで行くことにしました。

2時間前倒しとなり、14:00の雪上車に乗り、15時台の新幹線に乗る予定です。

タクシーは宿の方が手配してくれます。至れり尽くせりでホント、よい宿です。



女性陣は 6:00 起床
ゆっくり起きて朝風呂で
目を覚します。



男性陣は昨夜バタンキューだった
ため早くに目が覚めたそうです。
小屋に来る鳥を眺めていました。
リスも乱入です。



7:50 朝食
鮎の干物が出ました。
あぶって、頭から
しっぽ・骨まで
すべて食べれます。

9:00 高峰山スノーシュー 参加者は 11 名 ガイドさんからスノーシューの扱い方を教わります。



これは何の足跡でしょうか？

と、ガイドさんが話していると・・・・

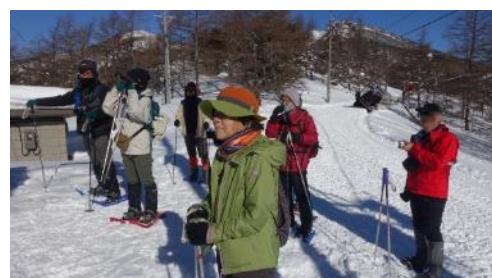
※正解はキツネでした。



あれれ・・・

高峰温泉の車が脱輪。。。

我々スノーシューメンバーを避けようと
端っこを走りすぎたようです。
従業員さん達が乗っており、
次々と降りてきました。



9:10

気を取り直して
高峰山の登山口です。



雪が深くなるのでトレース
作りを若者に委託。
我々はしんがりです。
最初の20分がきつい上り
になります。



9:50
見晴らしのよい
場所に出ました。
今日も雲1つない青空。
富士山もくっきり見えます



山々の説明が
ありましたが、
省略(^-^;)



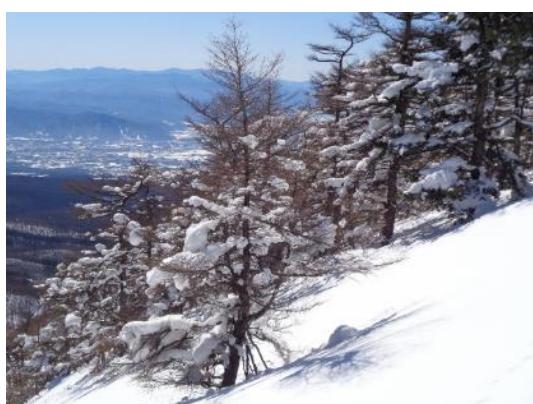
雪崩はどうしておきるのか。

小さな雪の塊が徐々に大きくなり、
雪崩となるそうです。



10:05
ここだけ、雪が積もっていません。
風の通り道だそうです。

あまりにも風が強いので木の枝も上に伸びることができず地面に突き刺さっています。



パウダースノーで
とても気持ちが
よいです。



10:20
枝に雪が積もっている
ところあります。
何だか分かりますか？

「夏の熊の寝床」
だそうです。

これを発見したら
熊さんにも注意です。



山頂と頂上の違いはご存じですか？

山頂とは、その山の中の一番高い所のことである。
頂上とは、山やピラミッド等の一番高い所のことである。

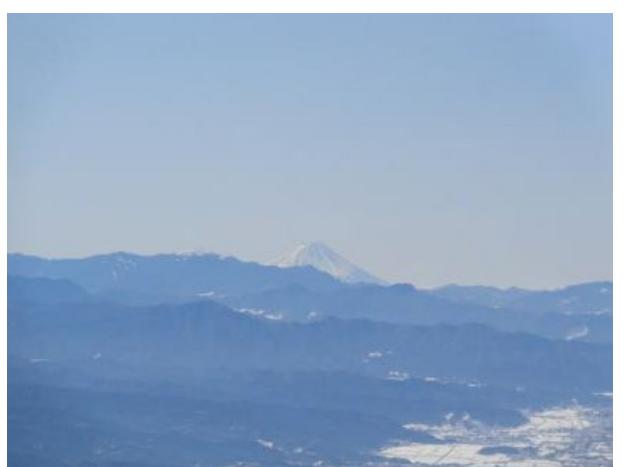
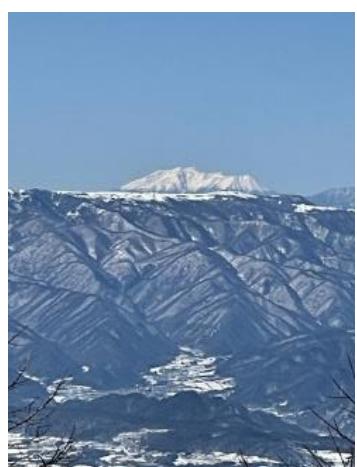
右の写真の場所は、岩が積み重なっており、
「頂上」と言われる場所になります。

～ガイドさんのうんちくより～

10:30 高峰山の山頂に到着です！



高峰山山頂は、360° パノラマビューです。



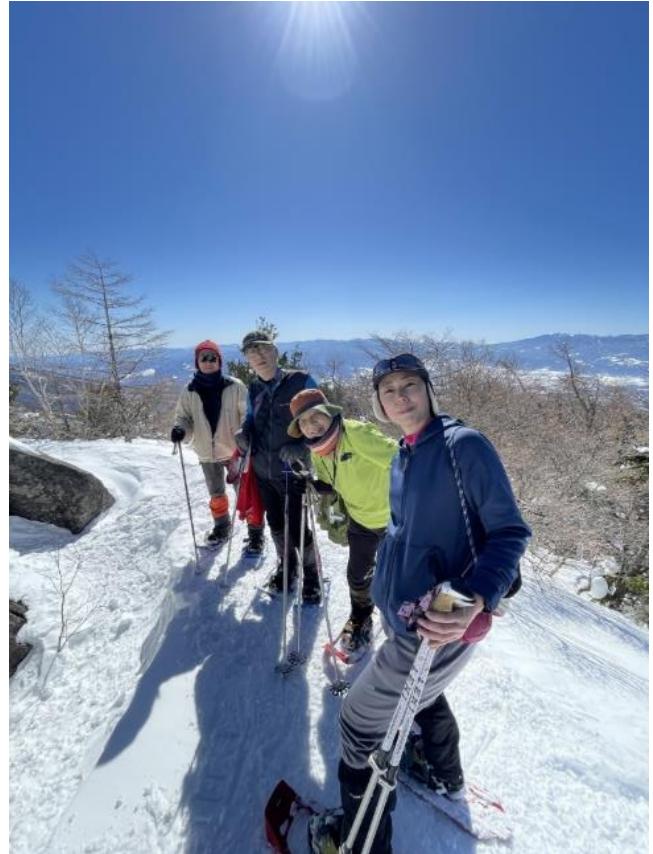
美ヶ原高原

槍ヶ岳

富士山



高峰神社



10:50 大パノラマを後に下山します。スノーシューは下山が醍醐味です♪



ふかふかの雪、下山は新雪の場所もチャレンジして下りていきます。楽しい♪





★お尻滑り体験★

スノーシューの先を丁度良く上げて！

上手く滑れたかな(笑)



★滑落体験★



ストックの長さ分の
内側を歩くように
教わりました。



ふかふかの雪を
遊びながら
下りました。

楽しかった！



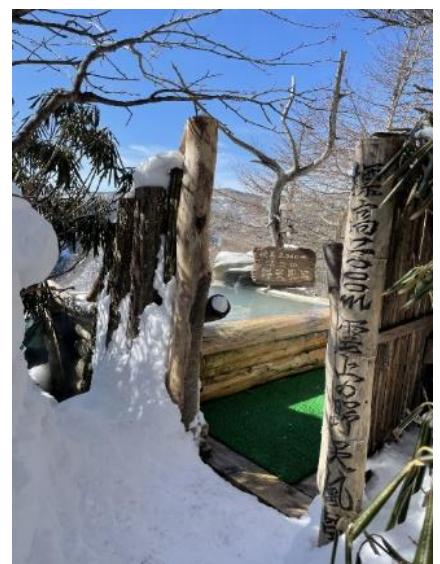
朝、脱輪した車の救出作業がまだまだ続いていました。まずは雪を取り除かないといけないんですね。従業員さんは半袖で作業していました。お疲れ様です。



12:00 宿にてお昼
石臼挽き蕎麦 1,000円
中島は地ビールで
喉を潤せます♪
吉松さん・池戸さんは
お風呂上りまでガマン
だそうです。



内風呂と野天風呂を満喫して、14:00 の出発までは休憩所でゆったりします。



14:00 出発 従業員さん、沢山写真を撮ってくれました。



14:10 雪上車は 10 分程度であさま 2000 スキー場第5駐車場に着きました。

丁度よいタイミングでタクシーも到着。佐久平駅に向かいいます。

14:50 佐久平駅に到着。タクシー表示金額は 10,130 円でしたが、到着が遅れてしまったので、

と、9,000 円してくれました。早く着いたと思うのですが・・ラッキー♪

新幹線の時間をあさま 622 号に変更します。佐久平 15:46→東京 17:12



新幹線の席を横 1 列にしてもらい、
布目さん・池戸さんから差し入れの
日本酒 2 本を飲みほし、
帰路につきました。

ランプの宿高峰温泉は 1978 年に火災で焼失。苦労の末 1983 年に再建したそうです。当時は平屋で、その後の借金返済後 1994 年に現在の 2 階建てになりました。2004 年にトイレのリフォームを終え、

現在に至ります。布目さんは 25 年前に宿泊した以来の再来だそうです。

2 日間ともピーカンのお天気で大パノラマを満喫できました。久々参加布目さんも雪山を楽しめたようです♪

春夏秋冬と楽しめる「ランプの宿高峰温泉」また企画したいと思いました。